

次年度に向けて



次年度に向けて

小学校では今年度から「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」の委嘱を受けたことで、特に道徳科の授業づくりにおいて指導力向上をめざし、全職員で共通の指導の重点を確認しながら取り組むことができた。

中学校では、全職員で「道徳の時間には職員室にいない」を合言葉に「特別の教科 道徳」に取り組んできた。全学年、時間割を合わせることで、指導内容を共有し、役割分担して、全職員が道徳教育に関わることができた。そこで、量的確保がなされ、質的改善が図られたと考えられる。しかし、研究を進めることで新たに課題が浮き彫りにされた。

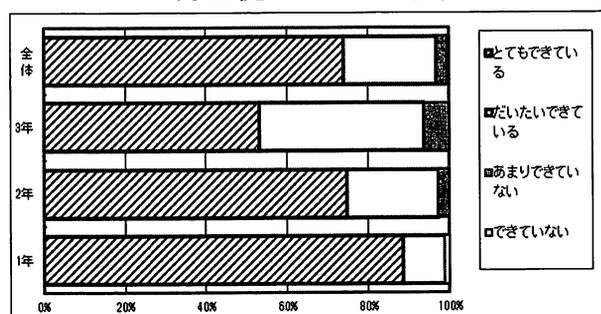
本研究の成果（○）と課題（△）については、次のとおりである。

（成果）

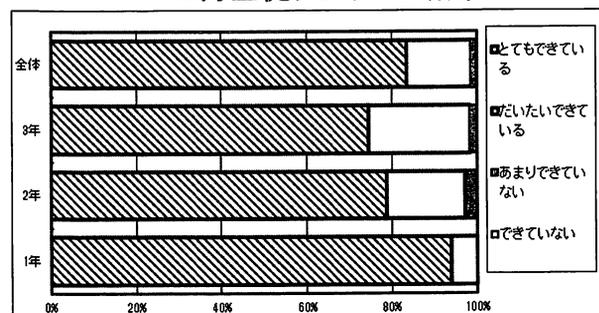
- 小中共通の保護者アンケートを実施することで、家庭における児童生徒の道徳性に関わる実態や課題、または保護者の願いを明らかにすることで、小中共通の重点目標を設定することができた。
- 小中学校の教師による話し合いや相互授業参観によって、小中9年間を見通した道徳教育を模索し、具体的なモデルを考案することができた。
- 全職員で道徳科の指導案を検討する中で、自己を見つめ、多面的・多角的に考え、互いの思いを伝え合う対話的な学びの視点に立った指導において、さまざまな工夫を取り入れることができた。
- 授業実践を続ける中で、児童生徒の意識により良い変容が見られた。

下のアンケート結果は、小中共通重点項目である「生命の尊さ」にあたる項目についてのアンケートであるが、中学校では「とてもできている」の割合が大きく伸びていることがわかる。他の項目についても同じような結果が見られたことから、実践によって道徳性に变容が見られたと考えられる。

4月生徒アンケート結果

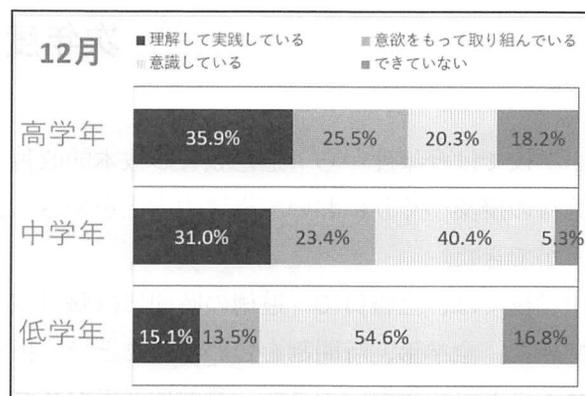
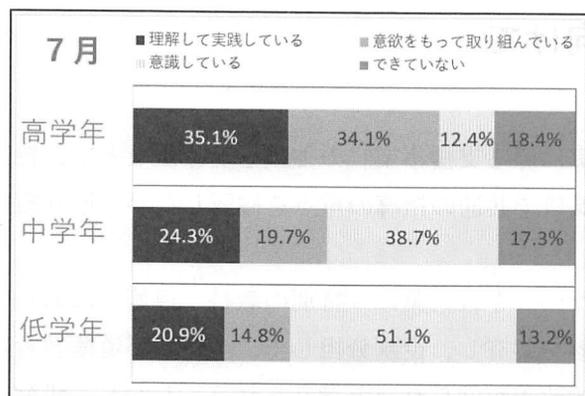


12月生徒アンケート結果



資料1 『生命の尊さ』に関する生徒アンケート

小学校では中学年と高学年で実践意欲の高まりが見られた。特に中学年において、90%以上の児童が「理解して実践している」「意欲をもって取り組んでいる」「意識している」と判断できる。重点内容を意識した取組の成果が表れているといえる。低学年においても「意識している」と判断できる児童が増えており、道徳的価値についての理解が深まっていると考えられる。



資料2 『生命の尊さ』に関する児童アンケート

(課題)

- △ 相互授業参観をしたり、中学校では全学年共通指導案での授業実践をしたりしたので、今後は発達段階に応じたカリキュラムの作成や9年間を見通した全体計画の作成を進めていく必要がある。
- △ 授業づくりにおいて、教師の個々の強みを生かした授業ができるよう、行事などを考慮した配列や学年を越えた担当の工夫を取り入れ、年間指導計画を見直す必要がある。
- △ 校内に道徳コーナーを設置したり、通信によって家庭に発信したりすることができたので、地域社会との連携の方法を更に模索していく必要がある。

果敢と一歩を踏み出す

学年	理解して実践している	意欲をもって取り組んでいる	意識している	できていない
高学年	35.1%	34.1%	12.4%	18.4%
中学年	24.3%	19.7%	38.7%	17.3%
低学年	20.9%	14.8%	51.1%	13.2%

果敢と一歩を踏み出す

学年	理解して実践している	意欲をもって取り組んでいる	意識している	できていない
高学年	35.9%	25.5%	20.3%	18.2%
中学年	31.0%	23.4%	40.4%	5.3%
低学年	15.1%	13.5%	54.6%	16.8%

◇参考文献

- ・『小学校学習指導要領 特別の教科 道徳編』 平成 29 年 7 月 〈文部科学省〉
- ・『第 39 回 近畿小学校道徳教育研究大会 兵庫大会 研究冊子』 平成 29 年度
- ・『令和元年度 奈良大会 研究冊子』 令和元年度
- ・『小学校道徳 指導スキル 大全』 2019 年 永田繁雄編著 〈明治図書〉
- ・『総合単元的道徳学習論の提唱 構想と展開』 1996 年 押谷由夫著 〈ぶんけい〉
- ・『特別の教科 道徳 評価について』 平成 30 年 3 月 京都市教育委員会
- ・『考え、議論する道徳』 授業へ向けて 平成 31 年 1 月 佐賀県教育委員会
- ・『中学校学習指導要領 特別の教科 道徳編』 平成 29 年 7 月 〈文部科学省〉
- ・『令和元年度 道徳教育指導者養成研修 研修のしおり』 令和元年度
- ・『吉野ヶ里町立東脊振小・中学校 研究紀要』 平成 27 年度・28 年度
- ・『太良町立多良小・中学校 研究紀要』 平成 29 年度・平成 30 年度
- ・『第 45 回 九州地区道徳教育研究大会 研究冊子』 令和元年度
- ・『白石町立有明中学校 道徳科 研究発表会 研究冊子』 平成 30 年度・令和元年度